

# ① 仙台土木事務所の上半期（4月～9月にかけて）の主なイベント



8月23日  
大衡村との意見交換会

小川大衡村長、都市建設課の皆様が来所され、道路整備や河川管理に関するご要望をいただきました。要望終了後、意見交換が行われ、現状を踏まえた課題や今後の対応等話し合いました。



7月10日  
仙塩地区2市3町意見交換会

仙塩地域2市3町における産業振興等の地域活性化策や公共事業の実施状況等について、市町と県との間で意見交換・情報共有を行うことで、両者の相互理解を深め、各種の課題解決を図りました。



6月11日～26日  
土砂災害防止パトロール

6月の「土砂災害防止月間」に合わせて、砂防ボランティア協会に支援を依頼し、事務所、市町村等と共同で管内の土砂災害危険箇所や砂防等施設計30施設の安全点検パトロールを実施しました。



4月3日  
大郷町防災センター安全祈願祭

令和元年東日本台風によって大きな被害にあった大郷町中粕川地区において、地震等の災害時には約120人が避難できる避難所施設（事業主体：町）の工事安全祈願祭に出席しました。



9月20日  
スマサポ功労者表彰式

道路・河川・海岸で清掃や除草等の美化活動を行うスマイルサポーターの方々の長年の功績をたたえ、13団体に感謝状が贈呈されることとなり、表彰式を開催しました。その後、意見交換会を行い、貴重なご意見をいただきました。



8月7日～9日・26日  
建設業協会各支部との意見交換会

受発注間で情報を共有するとともに、今後の公共事業の適正な執行及び品質向上、建設業の健全な発展に資することを目的に開催しました。担い手不足等の業界が抱える問題やそれに対する解決策について意見交換を行いました。



6月12日  
土木部防災訓練

大規模災害に備え、県BCP、土木部BCP、事務所BCPに基づき、災害発生時の初動対応及び情報連絡方法等について、手順を確認しました。現状の危機管理についての課題点を抽出し、危機管理体制の強化を図りました。



6月3日  
砂押川中流部流域治水部会

水害を軽減させる流域治水対策を計画的に推進するため、関係3市町、県において部会を設置しています。本年度は流域治水パトロールと情報共有・意見交換を行い、河川の具体的な整備の検討や課題を共有しました。



9月25日  
愛島笠島横断歩道橋完成報告会

愛島笠島横断歩道橋が令和6年8月23日に供用開始されたことから、行政区長や学校関係者等を開催しての完成報告会を実施しました。当日は名取市の山田市長にも御参加いただき、参加者全員で歩道橋を渡り、完成を祝いました。



8月20日  
夏休み親子現場見学会

仙台家畜保健衛生所改築工事現場で、親子10組23名が参加しました。鉄筋締付や高所作業車試乗などを体験し、小学生の将来の夢や希望を広げるきっかけづくりや、建設産業の魅力拡大に繋げることができました。



6月19日  
山岳トンネルDX研修

外部から第一線で活躍している講師をお招きし、山岳トンネルDXに関する研修会を開催しました。効率化、省人化に向けた先進事例を学ぶことで、業務改善や労働力不足対策の一手法となることを実感できました。



6月4日  
出水期危機管理研修

出水期前に、仙台土木が管理する河川管理施設について、操作が伴う水門、排水機場等に関する研修を行いました。施設の管理体制、操作方法等を確認することで、配備担当者の危機管理対応力の向上を図ることができました。



◀建設業許可申請に関する事前予約  
県民サービス向上の観点から、建設業許可申請について、WEB事前予約による申請のご協力をお願いしております。



◀仙台土木事務所ホームページ  
仙台土木事務所の業務内容や主要事業の進捗について紹介しています。  
URL⇒<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/snd-doboku/>

本リーフレットに関するお問い合わせ先  
仙台土木事務所 企画担当チーム 022-297-4153



## ② 仙台土木事務所の様々な取組の紹介

### 働き方改革に向けた取組

- ・ペーパーレスの推進
- ・ドローン訓練の推進、遠隔臨場の積極的活用
- ・所内企画担当員による無駄バツサリ企画

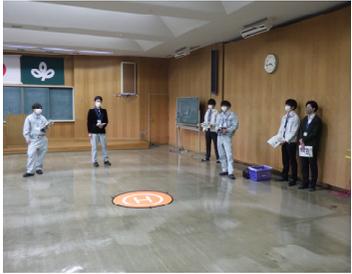


#### ◀ペーパーレスの推進

幹部会議、事業進行管理会議、競争入札委員会、設計書審査など所内で行う定例会議や打合せは、ノートパソコンや大型モニターを原則としており、ペーパーレスが完全に定着しています。紙資料は従来の半減を目標としており、本取組により、年間約200万円の経費削減が期待できます。

#### ▶ドローン訓練の推進

ドローンを活用した土木管理施設点検や被災状況確認などの運用に向けて、操縦に求められる知識と能力の習得と必要となる飛行訓練や操縦者育成研修を定期的に行っています。所内でも徐々にドローン許可取得者が増えており、現場確認や調査に実際に活用する機会も増えています。



### 事務改善・DX推進に関する取組

- ・オフィス改革の検討
- ・デジタル技術を活用した河川・海岸パトロールの効率化の検討
- ・DXに関する研修企画【R6年度：山岳トンネルDX研修】

#### Before



#### After



#### ◀オフィス改革の検討

県行政経営推進課が推進するオフィス改革推進事業にエントリーし、新3K【綺麗・風通しが良い・効率的】を目指したオフィス改革テーマにプレゼンしました。惜しくも事業採択には至りませんでしたが、来客者への案内表示、デジタル化の必要性など改善すべき点が明らかになりました。

#### ★河川・海岸パトの効率化

Google my mapsを活用したパトロール時の定点観測ポイントマップの明確化やVBAを導入した調書作成支援ファイルの整備により、パトロール精度の向上、報告書作成時間の削減による事務改善を図りました。本取組により、大幅な業務時間の削減と災害対応力の向上に繋がっています。

### 人材育成・人材確保に向けた取組

- ・インターンシップ、学生任用職員の積極的受入
- ・親子現場見学会の開催
- ・所内設計書審査会、技術検討委員会による技術継承・技術力向上



#### ◀インターンシップの受入

9月2日～6日、9月9日～13日の2週に渡ってインターン生（8名）の受入れを行い、実際に現場へ足を運ぶなどして技術的な分野も学んでいただきました。現場では道路、河川に加え、川内沢ダムや仙台塩釜港などにも足を運び、幅広い分野を学習していただくことができました。

#### ▶学生任用職員の採用

学生等を対象とした会計年度任用職員を募集し、この度、仙台土木事務所で8月の1ヶ月間勤務していただきました。河川や道路維持管理のためのパトロールの補助、CAD作業等を担当していただき、工事現場では担当職員の説明を受け、土木・建築行政について学んでいただきました。



## ③ 空からみた主要事業の進捗状況



- ・本年度発注箇所の用地補償を完了させるとともに、本格的に道路改良工事に着手することができました。
- ・善川橋の橋梁工事について、今年度内に河川協議を完了させるとともに、来年度早期に工事を発注できるよう事業を進めています。



- ・排水機場躯体工事及び同機械電気設備工事の工場製作の進捗を図り、事業を推進することができました。
- ・下半期は、躯体工事および電気設備工事に加え、操作室の建屋工事も加わることから、3工事間で綿密な調整を行い、令和7年度完成に向けて、事業の円滑な進捗を図ります。



- ・既設消波ブロック及び被覆ブロック撤去、ブロック製作を実施することができました。
- ・下半期は、捨石投入・均し及びブロックの設置を実施し、令和8年度完成に向けて、事業の円滑な進捗を図ります。

◀宮城県土木部公式Instagram ミヤギのドボク  
仙台土木事務所からの情報もこちらに発信しています。  
アカウント名：ミヤギのドボク 宮城県土木部【公式】  
ユーザーネーム：MIYAGI\_DOBOKU

◀インフラ異常箇所通報システム  
道路・河川などの公共土木施設の異常箇所を発見した際に、スマートフォンアプリから手軽に通報できるサービスです。

◀土木・建築・電気・機械の技術系公務員を目指す方々へ  
技術系公務員（総合土木・建築・電気・機械）を目指す方のためのキャリアイメージ支援となることを目的に作成しているページです。